

回覧

と き と り 桃 花 鳥

佐渡市立新穂小学校



ホームページ <http://niibo-es.sado.ed.jp>
E-mail niibo-es@sado.ed.jp

第 4 1 1 号
平成 3 1 年 4 月 1 9 日



たて、よこ、ななめの関係で
今年度も 心トキめく学校を目指して

校長 渡邊 俊行

新穂小学校の教育目標「磨き合おう 助け合おう 勇気をもとう」のもと、16名の新入生を迎え、全校児童97名の平成31年度（令和元年度）が始まりました。どの学級の子どもも、新年度への夢と希望に満ちています。夢や希望をもち続け、その実現に向けて頑張ってもらいたいと願っています。

さて、今年度も初日から、とてもうれしいことがありました。8日(月)朝の「大人のあいさつ隊」に、卒業したばかりの中学1年生が、参加しに来たのです。2年続けて感動です。保護者と一緒に並んで、小学生と朝のあいさつとハイタッチ！小学生も、先輩とのハイタッチにととても嬉しそうでした。



卒業生も参加！

大人のあいさつ隊

よく「たて、よこ、ななめの関係」と言いますが、新穂小学校で言えば、「よこの関係」は学級の大切な仲間です。「たての関係」は先生と子ども、先輩と後輩です。中学1年生のあいさつ隊は、すてきな「たての関係」の一つの姿です。12日(金)にトキっ子班の発足式を行いました。トキっ子班は、1年生から6年生までの縦割り班で、新穂小学校の大切な「たての関係」です。この縦割り班で毎日の掃除や、週1回のトキっ子学習塾、秋の遠足や縄跳び大会などの行事に取り組みます。子どもたちは、この「たての関係」の中でもいろいろなことを学びます。

そして、もう一つ大切なのが、「ななめの関係」です。当校には、たくさんの保護者、地域の方が関わっています。地域コーディネーター、トキっ子学習塾や読み聞かせのボランティア、クラブ指導者、民生委員、サポート委員と総合的な学習でのグスティーチャー等の皆様です。これらの皆様は、子どもたちにとって、とても大切な「ななめの関係」になります。



読み聞かせ初日

たてとよこだけでなく、ななめの関係があることで、子どもたちにとってのつながりがより強固になります。大変ありがたい関係です。これこそ新穂小学校の「絆」だと思います。今年度、新穂地区学校運営協議会（コミュニティスクール）で地域のあいさつが盛んになるように「あいさつ祭り」を考えています。たくさんの方のあいさつの輪が広がって、もっともっと人々の「絆」が強く深くなるよう頑張っていきたいと思います。

これらの関係の中で、将来の夢に向かって、確かな学力を身に付け、たくましく生きていく子どもたちを育てて参ります。

新穂小学校が、ますます「心トキめく学校」になっていくよう、保護者、地域の皆様のご協力・ご支援を得て、子どもたちとともに、職員一同誠心誠意努めて参ります。今年度も、新穂小学校をよろしく願いいたします。